

当院は下記研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを望まない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。	
研 究 番 号	2 5—1 2
研 究 課 題 名	集中治療室患者の早期リハビリテーション —Dose と転帰に関する国際多施設前向き観察研究— ; ERUPT Study
当院の研究責任者（所属）	中央リハビリテーション部 中川 宗祐
他の研究機関及び各施設の 研究責任者	Stefan J Schaller 教授 ウィーン医科大学 麻酔科・集中治療医学・疼痛医学部門 一般麻酔科・集中治療医学 臨床部門
研 究 の 目 的	本研究の主な目的は以下のとおりである： 1. 世界における離床（モビライゼーション）実施状況の調査 2. 離床の Dose（頻度、時間、強度）と転帰との関連性の調査 3. 入院前の機能的状態および侵襲的人工呼吸管理と転帰との関連性の調査
調査データの該当期間	2025 年 10 月 1 日～2027 年 6 月 30 日
実 施 期 間	2025 年 10 月 1 日～2027 年 6 月 30 日
研究の方法（対象となる方）	・ ICU 入室から 48 時間以内 ・ 18 歳以上の成人 ・ ICU に 24 時間以上在室することが予測される患者
試料/情報の他機関への提供	すべてのデータは、ウィーン医科大学が ClinCase を通じて提供する eCRF を用いて収集される。
個人情報の取り扱い	患者を特定可能な情報は収集されない。各施設には番号（例：001、002、003 など）が割り当てられ、患者には連番の独特な識別子が割り当てられるため、患者は「研究識別子（ERU）＋施設番号＋患者番号」（例：ERU001-001、ERU001-002 など）としてラベリングされる。
本 研 究 の 資 金 源	本研究には機関の内部資金が使用される予定である。（海

	外において。国内には研究資金配当はない) また、データベース構築、研究コーディネーターの人件費、統計解析、機械学習手法の導入等にかかる研究費を賄うため、公的研究助成金の申請も計画している。(海外において)
お 問 い 合 わ せ 先	国内研究事務局サポートかつ研究事務局窓口 ERUPT Study 研究事務局 (日本離床学会内に設置) 〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目2番12号プレーレルビル2階 電話番号: 03-3556-5585
備 考	